

■七宗町（ひちそうちょう）

人口 3,630 人 面積 90.47 km²

【ソフトバレーボール】



七宗町は、岐阜県の中南部に位置し、美濃加茂市まで約 17 km、岐阜市までは約 45 km、名古屋市までは約 59 km の距離にあって、東西・南北はそれぞれ約 12 km の広がりを持ち、その総面積は 90.47 平方キロメートルあります。

七宗町の、およそ 9 割は標高 200~700m の山林が占め、平地は町内を流れる飛騨川・神湫川及びこれらの支流沿いに点在し、農地、居住地として利用されています。

飛騨川の河床からは 20 億年前の石が発見され、この石は「上麻生礫岩」と呼ばれています。

さらに、飛水峡一帯に点在する甌穴郡（ポットホール）は長い歳月の間に飛騨川の激流により岩が浸食されて壺状にえぐられたもので、大きなものでは穴の直径が 5 m に及ぶものがあり、その数は約 880 個あるといわれ、他に類をみない規模となっています。

本町を形成する地域としては、大きく分けて神湫、上麻生、川並、中麻生となり、学校区では神湫校区と上麻生校区に分かれ、地域の均衡ある発展が図られています。

町の花は「しゃくなげ」、町の木は「ひのき」、マスコットキャラクターは、先ほども紹介しましたが、20 億年前の石が発見された「上麻生礫岩」にちなんで「レッキー君とレッキーちゃん」です。

なお、レッキー君とレッキーちゃんは、令和元年 9 月 14 日に歴史ある神湫神社において挙式を挙げ、令和 2 年 8 月 12 日には五つ子が誕生し、七宗町が「子育てをしやすい町」であることを町内外に PR しています。

